

**平成31年2月11日 大江戸線勝どき駅の新設ホームを供用開始し  
混雑緩和と利便性の向上を図ります！**



東京都交通局では、大江戸線勝どき駅の混雑緩和と利便性の向上を図るため、下記のとおり新設ホーム及びコンコース、出入口A3aの供用を開始するのでお知らせいたします。

1 供用開始日

平成31年2月11日（月・祝） 始発より

2 勝どき駅改良事業について

○事業の経緯

大江戸線勝どき駅の一日の乗降客数は、開業当初の平成12年度は約3万人でしたが、周辺地域の開発事業により利用者が増加しました。平成29年度には約10万人となり、混雑が激しくなっています。この混雑を抜本的に解決するため、平成23年度より、勝どき駅改良工事を実施してきました。

○事業の内容

- ◆勝どき駅にホームを1面新設し、現在のホームを両国方面行き、新設するホームを大門方面行きの専用ホームにします。
- ◆晴海通りを挟んで分かれている地下1階のコンコースを一体化します。
- ◆出入口を新設します。

◎事業による効果◎

- ・ラッシュ時間帯を中心に、ホーム上やコンコースの混雑が緩和され、安全性の向上や列車の定時性の確保が図られます。
- ・ホームと地上出入口間における移動が円滑になるとともに、ホーム上のどの階段からもすべての地上出入口が利用可能となり、利便性が向上します。

3 ホームドアの移設について

既設ホームのホームドアを、新設ホームへ移設するため、一時撤去します。

- ・平成31年1月8日（火）の初電より、既設ホーム大門方面行き側のホームドアを撤去して、新設ホームへ順次移設します。
- ・ホームドアの無い期間は警備員を配置して、ホーム上の安全対策を図ります。

4 供用開始後の工事について

新設ホーム供用開始後も引き続き駅施設の改良工事を実施します。

駅改良工事の最終的な完成は、平成32年度第1四半期を予定しています。

引き続きご迷惑をお掛けしますが、何卒御協力をお願い申し上げます。

5 事業の概要図

別紙参照

「2020年に向けた実行プラン」事業

本件は、「2020年に向けた実行プラン」に係る事業です。

「スマートシティ 政策の柱5 交通・物流ネットワークの形成」

東京都は鉄道の混雑緩和に向けて、快適通勤ムーブメント(<https://jisa-biz.tokyo/>)にも取り組んでいます。

お問い合わせ先

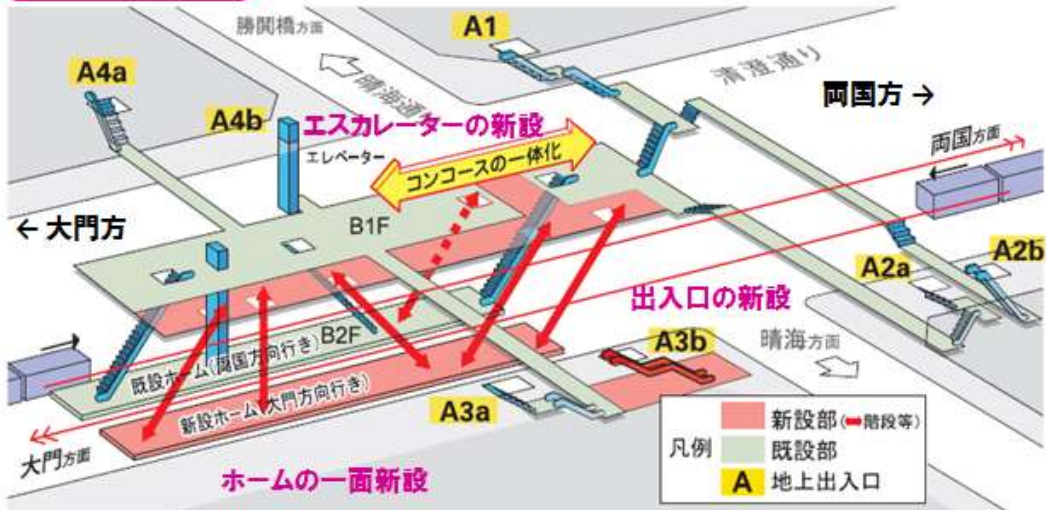
都営交通お客様センター

03-3816-5700 (9:00~20:00 年中無休)

施工位置図



改良事業概要図



横断面図

